

第4回 JKF 全日本空手道体重別選手権大会

— THE SELECTION 2026 —



1. 名 称 第4回 JKF 全日本空手道体重別選手権大会 —THE SELECTION 2026—
2. 主 催 公益財団法人全日本空手道連盟
3. 日時・場所 令和8年2月21日(土)～22日(日)
会場：日本空手道会館（東京都江東区辰巳1-1-20）
2月21日(土) 9:00 競技開始
19:00 競技終了

2月22日(日) 9:00 競技開始
16:00 決勝戦開始
19:00 競技終了
※開場時間は8時を予定する。
※計量は「6. 競技規定 (2) 計量について」参照のこと。
4. 競技種目 男子・女子組手競技階級別個人戦
ア. 男子 -60kg (60.2kg以下) イ. 女子 -50kg (50.5kg以下)
-67kg (59.8kg～67.2kg) -55kg (49.5kg～55.5kg)
-75kg (66.8kg～75.2kg) -61kg (54.5kg～61.5kg)
-84kg (74.8kg～84.2kg) -68kg (60.5kg～68.5kg)
+84kg (83.8kg以上) +68kg (67.5kg以上)
5. 目 的 この大会は2026年ナショナルチームシニアメンバーの選考会を兼ねる。
6. 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟 空手競技規定で行う。
(1) 組手競技個人戦
ア. トーナメント方式で行う。(別紙参照)
イ. 敗者復活戦及び3位決定戦は行わない。
ウ. 決勝戦はビデオレビュー(VR)システムを採用する。
エ. プロテストを採用しない。但し、従来通り不服申し立てについては、その場でコート主任に監督が申し出て訂正を促すこととする。
(2) 計量について
ア. 全空連空手競技規定の通りとする。
イ. 計量日については下記の通りとする
1) フェーズ1 2月21日(土) 13:00～17:00
2) フェーズ2・3 2月20日(金) 13:00～17:00
ウ. 時間内に計量ができない場合、計測結果が出場種目と異なる場合は試合に出場できない。
(3) 組手安全具について
ア. 拳サポーター (WKF又は全空連承認の赤色・青色のもの)
※国際基準の厚手タイプで行う。(令和5年1月16日通知)
イ. マウスピース
ウ. ボディプロテクター (WKF又は全空連承認のもの)
エ. インステップガード・シンガード (WKF又は全空連承認の赤色・青色のもの)
オ. セーフティーカップ (男子選手のみ)

- カ. チェストガード（女子選手のみ）
※安全具は選手各自において用意すること。
※安全具に不備のある選手は出場することができない。
- （4）選手の服装について（別紙参照）
ア. 空手着は（公財）全日本空手道連盟競技規定に定めたものとする。
イ. 空手着の紐は必ず結ぶこと。
ウ. 赤・青帯は全空連で検定されたものを各自で用意すること。
エ. ゼッケン、胸マークは必ず縫い付けること。
- （5）監督の服装について
ア. ダークスーツまたはジャケット・ブレザーを着用すること。
イ. ワイシャツは白色とする。
ウ. 全空連指定ネクタイ（紺色）を着用すること。
エ. シューズは床を傷つけないものとし、派手な色合いは禁止とする。（サンダル不可）
オ. アリーナ内ではウエストポーチやリュック類は身に着けないこと。
カ. 監督用 ID カードを携帯すること。（首から下げる）
※全空連エンブレムの着用は不可とする。
※女性はスラックス又はスカートでもよく、ネクタイを着用しなくてもよい。
- （6）大会審判団は、（公財）全日本空手道連盟により編成される。

7. 出場枠
出場選手は各階級 45 名までとし、下記フェーズの通りとする。
フェーズ 1 : 2025 年度ナショナルチーム所属選手（シニア、U21、ジュニア）
2025 年度全日本空手道選手権大会 個人組手競技優勝者
フェーズ 2 : ①地区協議会、実業団、学生連盟、高体連から推薦された者
(男女各階級 2 名まで)
②協力団体から推薦された者（男女各階級 1 名まで）
フェーズ 3 : 上記フェーズで 45 名に満たなかった場合、フリーエントリーとする。

8. 出場資格
下記の項目をすべて満たしていること。
【選手・監督共通事項】
(1) 本連盟の会員であること。
(2) 全空連の加盟団体に所属し、次のいずれかに該当する者であること。
ア. 日本国籍を有する者。
イ. 日本国籍を有しない者は、日本滞在許可の記入がある外国人登録済み証明書、または 3 年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者。
- 【選手】
(3) 令和 7 年度内に満 16 歳以上の誕生日を迎えるもの。
(4) 全空連公認段位取得者であること。（少年段位は不可）
(5) 健康診断を受け、健康であることが証明された者。
- 【監督】
(6) 全空連公認地区審判員以上の資格と公認空手道コーチ 3 以上の資格の両方を保有していること。
- ※監督登録は必須ではないが、監督は登録した選手にしか付くことができない。
※監督は 2025 年度全日本選手強化委員会以外の者とする。
- ※選手及び監督の所属を証明する書類（住民票又は在学・在勤証明書）並びに選手の健康状態を証明する書類（健康診断書等）については、当該団体会長又は議長が確認し、内容に相違ないことを証することとする。（全空連への提出不要）

9. 申し込み手続き

【申込方法】(1) すべての出場選手は、各自下記フォームから各自で申し込みを行うこと。

※各フェーズにより申込期日は異なる。

申込フォーム：<https://forms.gle/6pkgwtiTK7vLa5br8>

申込期限：フェーズ1 12月19日(金) 15:00まで

フェーズ2 12月19日(金)～1月13日(火) 12:00まで

フェーズ3 1月14日(水)～1月16日(金) 15:00まで

※すべての申し込みにおいて、開始時間は午前9時からとする。

(2) 留意事項

ア. 出場資格、申込内容に不備があるとき、又は申込期限に遅れた場合は出場を認めない。

イ. フェーズ3の申し込みは先着順とする。

ウ. 出場申し込み後の選手の変更は、提出期限内であっても一切認めない。

エ. 出場申し込み後、やむを得ず試合に出られない事態が生じた場合は、棄権届に必要事項を記入し、早急に届け出ること。その際、出場費の返金は行わない。

10. 大会出場費 (1) 大会出場費 1名につき 20,000円

(2) 大会出場費納入について

下記指定口座に期日までにお振込みください。

【大会出場費納入口座】

銀行名 みずほ銀行 支店名 虎ノ門支店(046)

口座 普通2955286

名義 公益財団法人全日本空手道連盟

※振込名は個人名とすること。

11. 組み合わせ抽選会について

(1) 抽選日：令和8年1月20日(火)

12. 安全管理

(1) 主催者において、参加選手全員に傷害保険を付保する。

(2) 出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。

(3) 選手は、必ず健康保険証を携行すること。

13. 表彰

男女各階級：優勝、準優勝、第3位(2名)を表彰する。

14. 監督会議

オンライン会議 令和8年2月中(実施日は後日通知する)

15. 配信について

全空連公式YouTubeチャンネルにてLIVE配信予定

16. 肖像権について

本大会は大会の模様をインターネットによるライブ配信を予定しており、観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

(1) 公益財団法人全日本空手道連盟および関係機関が認めたライブ配信業者・報道機関等によって、撮影された映像や写真が中継・録画放映及びインターネットにより配信または二次利用されることがある。

(2) インターネットのライブ配信等に際して、個人情報(氏名、所属など)、大会記録等を公表することがある。

(3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとして対

応する。

(4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) により対応に応じる。

17. その他 (1) 当日欠席する場合は、監督もしくは代理人が選手受付場所に、棄権届を招集時間までに提出すること。

18. お問合せ (公財) 全日本空手道連盟 企画業務課 砂川雄飛 (y-sunakawa@jkf.jp)
※お問合せ対応について
・お問い合わせは原則、選手本人が行うこと。
・エントリーの確認等に関するお問い合わせには対応しない。

●選手の服装について（別紙）

（1）胸マークについて

- ・選手の胸マークは、下記の通りとする。

フェーズ1：ナショナルチーム所属選手はJapanマークもしくは無記名とする。

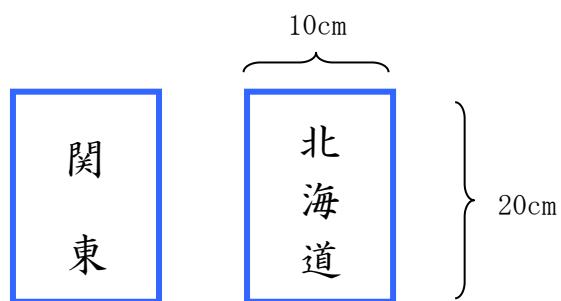
全日本選手権大会優勝者は全空連推薦もしくは無記名とする。

フェーズ2：選出された団体名の名称もしくは無記名とする。

フェーズ3：所属チーム名もしくは無記名とする。

①サイズは原則、縦20cm×横10cm以内とする。

②文字は原則、楷書体・黒色・縦書きとする。



（2）両腕部マークについて

【右腕】

- ・選手は協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着できる。

サイズは縦3cm×横10cmとし、競技規定に定められた範囲内に最大5件まで表示可能とする。

・本大会において、風俗営業関連、暴力団関係企業、団体等を協賛として露出することは認めない。

・協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着する場合、事前に全空連から承認を受けること。

承認期間：令和8年2月6日（金）まで 【<https://forms.gle/nLfgf1nj8iKNBqGh9>】

※承認期間を過ぎたものについては縫着を認めない。

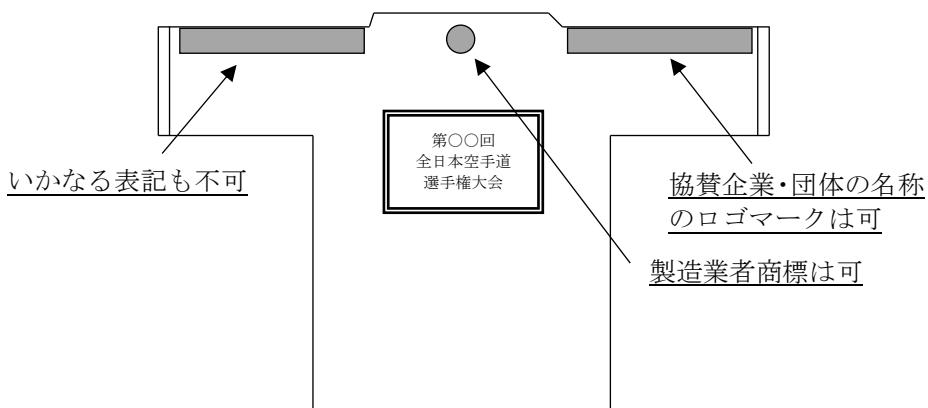
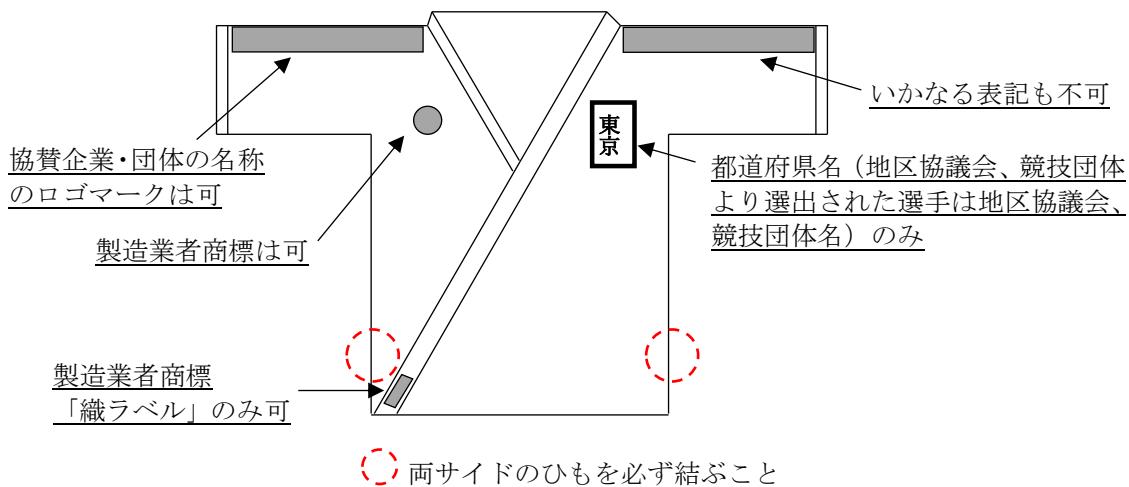
【左腕】

・左腕部マークについては、都道府県名、所属の会社・学校名等のいかなる表記も認めない。

・全空連が指定する大会スポンサーのロゴマークを縫着する場合がある。

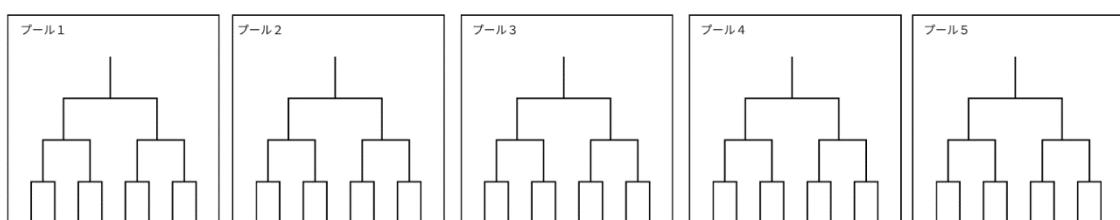
(3) 製造業者商標ラベルについて

- ・製造業者がはじめから付けた織ラベル・商標だけは上着の裾表側、ズボンの表側(左右どちらか)、右胸、襟裏のみ可とし、それ以外のワッペン・刺繡等は一切認めない。
- ※各流派のオリジナルラベルは認める。



●トーナメント方式について (別紙)

- ①フェーズ2・3の出場選手で最大5つのプール(トーナメント)に分ける。
(予選トーナメント 2月22日実施)



- ②最大5つのプールでそれぞれ1位になった選手とフェーズ1の選手で新たなトーナメントを作成する。
(決勝トーナメント 2月23日実施)